

平成 28 年 12 月 28 日

新潟県知事
米山 隆一様

糸魚川市大火に係る緊急要望

自由民主党新潟県支部連合会
幹事長 柄沢正二
総務会長 澤野修
政務調査会長 桜井西園



糸魚川市において平成28年12月22日午前10時20分頃に発生した火災は、折からの強風により被害が拡大し、延焼156棟、建物焼失面積4000m²に及ぶ大火災となりました。

これは単なる火災ではなく、日本海側特有のフェーン現象による乾燥と強風による大規模自然災害であると認識しております。

我が党は、糸魚川市大火対策本部を設置し、地元県議を通じて糸魚川市の要望や状況を把握しながら国会議員と連携し対応を行っておりますが、寒さが厳しい折柄、歳の瀬を迎え被災住民をはじめ関係者に対しては早急な対応が求められていることから、地元県議の要請を受け12月25日に糸魚川市役所を訪ね、米田糸魚川市長から災害復旧・復興に向けた要望を受けるとともに、復旧・復興に向けた課題についても協議してまいりました。

また、地元商工会議所の会頭はじめ被災者の方からも様々な要望を受けるとともに、商店街再建に向けた熱い決意も聞かせていただきました。

災害現場を視察し現場の要望を聞き取りながら、被災地の復旧・復興に向けた必要な事項について、下記のとおり取りまとめましたので特段の配慮を行うよう強く要望します。

記

- 1 被災者の応急住宅の確保について
- 2 被災者個々の生活再建支援について
- 3 焼け跡のがれき処理について
- 4 被災した中小事業者の再建支援について
- 5 人的支援（派遣）について
- 6 精神的ケアを含む被災者の健康管理
- 7 年越し生活資金の早期給付（当面の生活資金等）
- 8 復旧・復興及び生活再建に向けた将来展望の早期提示